



進路だより(1月号)

2026年の年明けから、あっという間に1月も終わりになりました。毎年、1月・2月・3月の時間の流れの早さに驚いていますが、今年は特に早く感じました(毎年、同じことを感じているのですが…).併せて、日中の気温が18°Cになる日もあり、「今、何月だろう」と感じる日も多くありました。体調を崩しやすい季節ですが、毎朝元気に登校し、授業に取り組む子供たちの姿を見て、毎日パワーをもらっています。

さて、今回の進路だよりでは12月に開催した進路講話について、そして高等部で取り組んでいる附属キャリアチャレンジプロジェクト(FCCP)についてお知らせします。



進路講話研修会



12月17日(水)、長崎市役所障害福祉課の柴原さんをお迎えし、進路講話研修会を開催しました。演題は「卒業後に利用できる障害福祉サービスについて」でした。講演では、昨年10月から新しく始まった就労選択支援制度についても触れていただきました。保護者のみなさんにお配りした資料を基に、現在、長崎市で利用できる障害福祉サービスの種類やサービス利用までの流れなどについて詳しくお話をさせていただき、あっという間に時間が過ぎてしまいました。当日、十分に質問をお受けすることができませんでしたので、何かお尋ねになりたいことがございましたら、進路担当(勘田)までお声掛けください。また、当日の講演の様子を限定配信します。改めて安心メールでお知らせしますので、ぜひ御覧ください。



大学実習(FCCP)



高等部では、2・3年生を対象に長崎大学で作業実習を行っており、附属キャリアチャレンジプロジェクト(以下 FCCP)と呼んでいます。3人1組で学校から路面電車を使って長崎大学へ行き、大学の先生方から依頼された作業に取り組んでいます。シュレッダー作業が主ですが、段ボールの解体や荷物運びなど作業内容は多岐に渡ります。写真は、今年度の FCCP の様子です。詳しくは本校のホームページに、各回の作業の様子を掲載していますので(「FCCP だより」です)、ぜひ一度、御覧ください。



まず、用紙を回収します

毎回、2~3かご分の用紙をシュレッダー機にかけます

最後にごみを捨てます

2月も毎週火曜日に3回 FCCP を予定しています。2月は、シュレッダー作業だけでなく、本の処理や荷物運びなど様々な作業依頼があります。残り3回も、2・3年生で協力して頑張ってほしいです。